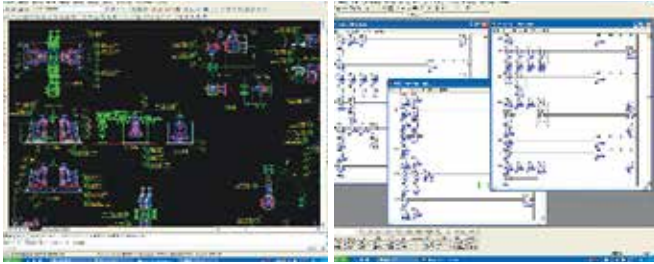


ロボット開発研究会



機械設計

制御設計



加工設備



F A設備組立

\* 企業PR・挨拶等

21世紀を迎え、技術革新のスピードは日進月歩、まさに目を見張るほどの勢いで日々変化しています。それと同時に私どもの業界におきましても、さらに高精度・高品質の製品が求められています。

当社は昭和48年に横山製作所として創立して以来、工製作所となった現在に至るまで、常に時代の動きに敏感に反応し、積極的な設備投資と機械設備の充実を図りながら、時代のニーズにマッチした製品づくりに取り組んでまいりました。各種精密機械部品加工、治具加工といった分野で、多品種少量の生産ラインから生み出される高密度・高精度の製品。あるいは独自の発想から設計し、工夫を凝らした専用機は、お客様より絶大な信頼をいただいております。

今後も、最新の施設設備の中で独自の新技術の開発に努めながら、社員一同が経営理念である「良い製品を、求めやすい価格で、必要とされる時に」提供できる体制を強化し、品質の高い製品づくりに邁進してまいります。

\* 事業内容

TAKUMIは積極的な設備投資と、一貫した生産ラインで短納期・高品質・低価格という問題に対応しています。さらに、得意先別のラインと専門的なスタッフを編成し、品質をアップさせながら効率のよい生産体制をつくり、顧客の要請である納期管理・品質管理に備えていきます。

また、新しい製品を生み出す基礎となる設計部門では独創的なアイデアでオリジナリティを追究し、製造部門の付加価値をさらに高め、時代のニーズに応えるばかりでなく、一歩進んだ次世代の技術開発を心がけています。

\* 営業品目

- 専用機、自動機の設計・製作
- 治工具の製作
- 金型パーツの製作
- 専用機、自動機のパーツ部品の製作

\* ライセンス取得状況

当社はものづくりを通して、地球環境への配慮に取り組んでおります。ISO14001/ISO9001取得へ向け、たぐいまれ準備中です。

\* 会社概要



当社の売りはこれだ!

精密な機械部品の製作のみならず、治工具やFA設備等の機械設計から組立調整まで一貫した生産体制で幅広く対応することが可能です。



切削加工、旋削加工、研削加工、放電加工などの保有設備や加工技術により、様々な精密部品を一品から製作が可能です。

多様なニーズに応え、機械設計、制御設計、組立調整、デバックなど、依頼に応じて対応可能です。

\* 主要設備

名称	メーカー	型式	能力	精度	台数
マシニングセンタ	牧野フライス	a61nx	730×630	-	1
		V56i, V56	900×550×450	-	2
		V33他	600×400×350他	-	3
NCフライス	牧野フライス	AEV5A-85	850×500×400	-	1
		KEVA-55	550×320×350	-	7
CNC旋盤	森精機	CL2000AT	φ356×510L	-	1
		NL2500Y/700	φ356×705L	-	2
成形平面研削盤	岡本工作機械	PF6500	380×150×250	-	4
平面研削盤	岡本工作機械	PSG-64DX	600×400	-	2
	アマダ	TS-84	1000×450×500	-	1
内外研万能研削盤	JTEKT	GUP32×50	φ180×250L	-	2
精密万能円筒研削盤	ツガミ	CGU250	φ320×501L	-	2
外面研削盤	シギヤ	GU-15・25H	φ150×300L	-	1
三次元測定機	東京精密	GS600D-32S-1	XY600まで	-	1
	ミツトヨ	CRYSTA-PLUS M574	-	-	2
CAD	autodesk	Inventor	-	-	4
CAM	C&Gシステムズ	CAM-TOOL	-	-	2
	JBM	MasterCAM	-	-	2

- 所在地 〒975-0021 福島県南相馬市原町区金沢字堤下237  
URL: <http://www.takumi-corp.co.jp/>
- 代表者 代表取締役 横山 昇司
- 創業年 1973年(昭和48年)5月
- 資本金 40,000千円
- 従業員数 45名
- 問合せ先 専務取締役 星 健市  
TEL.0244-24-0120  
FAX.0244-24-0160  
E-mail:kenichi.hoshi@takumi-corp.co.jp